

環境経営レポート



®環境省
エコアクション21
認証番号 0011226

(対象期間：2023年2月1日～2024年1月31日)



株式会社戸田建設

作成日：2024年2月13日

目次

I. 組織の概要	...	P 1
II. 実施体制	...	P 2
III. 環境経営方針	...	P 3
IV. 環境経営目標	...	P 4
V. 環境経営計画	...	P 5
VI. 環境経営目標の実績	...	P 6
VII. 環境経営の取組内容とその評価・次年度の取組内容	...	P 15
VIII. 当社の取組み	...	P 16
IX. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反・訴訟等の有無	...	P 19
X. 代表者による全体評価と見直し結果	...	P 20

I 組織の概要

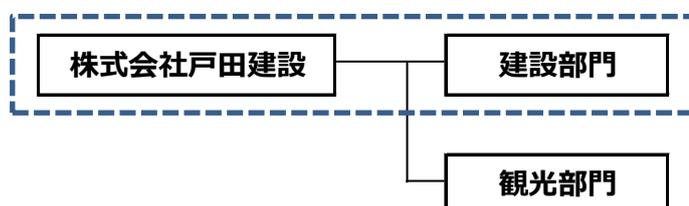
- 1) 事業者名 株式会社戸田建設
- 2) 代表者氏名 戸田 達也
- 3) 所在地 静岡県浜松市浜名区引佐町黒淵193-1
- 4) 事業活動 建設部門：土木、建築、とび・土工・コンクリート、管、舗装工事業
観光部門：竜ヶ岩洞
- 5) 従業員数 36名 (建設部門：19人、観光部門：17人)
- 6) 環境管理責任者 戸田 忍
連絡担当者 彦坂 裕靖
- 7) 連絡先 TEL (053)-543-0114
FAX (053)-543-0308
E-mail soumu@todaken.co.jp
- 8) 建設業許可 建設業
静岡県知事許可 (特-4) 2296号
産業廃棄物収集・運搬 ※自社運搬のみ
第02201172912号

- 9) 事業の規模
①設立(現在地) 1961年6月2日
②事業規模

活動規模	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
売上高	百万円	456	476	508	393	517
従業員	人	37	38	40	36	36
事務所床面積	m ²	246	246	246	246	246
倉庫床面積	m ²	1,298	1,298	1,298	1,298	1,298
資機材置場	m ²	2,540	2,540	2,540	2,540	2,540

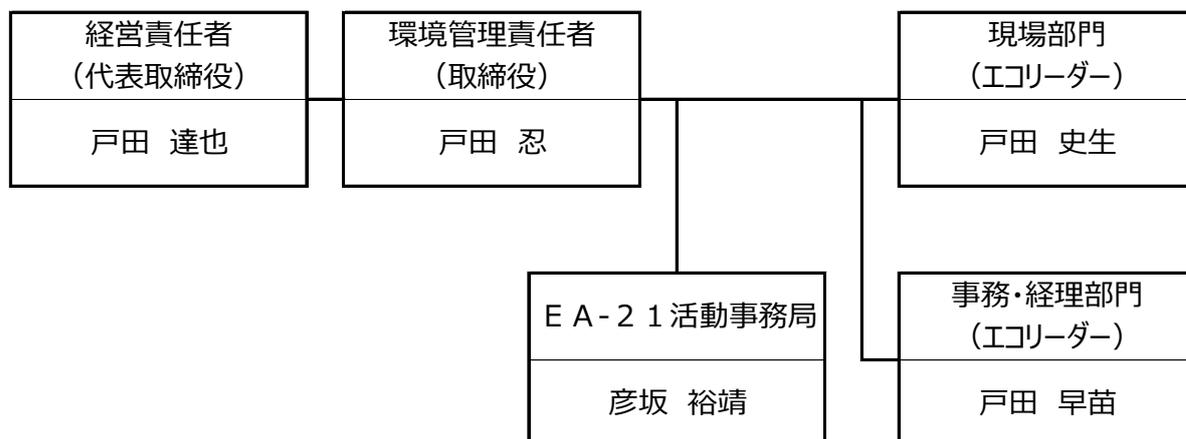
- 10) 事業年度 4月1日～翌年3月31日

- 11) 認証・登録の対象範囲
活動：一部事業活動のみ【建設部門】
対象組織：建設部門



II 実施体制

2024年1月31日 現在
対象範囲：建設部門



<環境管理組織における機能>

【経営責任者】

- ① 環境経営全般に対する責任と権限
- ② 環境経営方針の作成と社員への周知
- ③ 全体の評価と見直し・指示
- ④ 実施体制の構築

【環境管理責任者】

- ① 環境経営活動の推進
- ② 環境経営目標及び環境経営計画の作成
- ③ 環境経営推進会議の実施
- ④ 経営者への進捗報告

【E A - 2 1 活動事務局】

- ① 各部門のデータのまとめ
- ② 活動経営の予実績管理
- ③ 環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- ④ 環境管理責任者補佐
- ⑤ 法規制最新版管理
- ⑥ 文書類の作成・管理

【各部門】

- ① 環境経営計画の実施
- ② 月別部門データの集計
- ③ 問題点の把握と是正の実施
- ④ 推進会議の出席
- ⑤ 従業員教育

【全社員】

- ① 決められた計画の実践
- ② 積極的な活動の推進

Ⅲ 環境経営方針

【企業理念】

地球温暖化等の環境破壊問題が叫ばれる中、(株)戸田建設は建設工事の事業活動を通じ、環境に配慮した活動に取り組むことにより、自然環境の保護に努めます。

【環境経営方針】

1. 事業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全に視点を置いた活動を推進いたします。
 - ① 建設工事は環境に配慮しながら施工いたします。
 - ② 建設リサイクル法による適正処理をいたします。
 - ③ グリーン商品の調達活動に取り組みます。
 - ④ CO₂削減の為に省エネ活動に取り組みます。
 - ⑤ 廃棄物の削減活動と再資源化推進の活動に取り組みます。
 - ⑥ 水を無駄にせず節水に努めます。
2. 環境に配慮した活動の目標を設定し、環境経営目標の達成状況及び活動計画の実施状況を定期的に確認・評価し、環境管理システムを継続的に改善致します。
3. 環境に関する法規制及び協定を遵守致します。
4. 全社員が環境経営方針を理解し、それを周知徹底すると共に、この方針を掲示し社員教育を計画的に実施し、環境問題への意識向上を図ります。

制定年月日 2015年10月1日

改定年月日 2019年5月1日

株式会社戸田建設
代表取締役 戸田 達也

IV 環境経営目標

短期・中期環境経営目標

二酸化炭素排出量の把握には、令和2年度の中部電力の調整後排出係数「0.379kg-CO₂/kWh」を用いる。

項目	単位	3年平均	2022年度	2023年度	2024年度	
		2019.2 ～ 2022.1	2022.2 ～ 2023.1	2023.2 ～ 2024.1	2024.2 ～ 2025.1	
		基準年（実績）	目標	目標	目標	
環境に配慮した工法・提案に努める		-	努力する	努力する	努力する	
グリーン購入に努める		-	努力する	努力する	努力する	
二酸化炭素	二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO ₂	137,960	-1%	-2%	-3%
	購入電力	kWh	12,823	-1%	-2%	-3%
	ガソリン	L	16,342	-1%	-2%	-3%
	軽油	L	36,041	-1%	-2%	-3%
	灯油	L	796	-1%	-2%	-3%
	L P G	kg	73	-1%	-2%	-3%
廃棄物	建設副産物リサイクル率向上	%	99.3	99% を維持する	99% を維持する	99% を維持する
	一般廃棄物の分別リサイクルに努める		-	努力する	努力する	努力する
水道使用量の削減	m ³	-	努力する	努力する	努力する	

VI 環境経営目標の実績

実績の推移（各年2月～1月）

各評価 ○：達成又は実施 △：ほぼ達成 ×：達成できず

【環境の配慮した工法、提案に努める】

年度	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
結果	努力できた	努力できた	努力できた	努力できた	努力する	努力できた	○

【原因分析、是正処置】

災害工事、応急対応において迅速な対応が求められる中、2次災害の発生の抑止、また周辺環境へ配慮をした対応を行った。

現場で使用する重機、機械は、低騒音、低振動型を使用し、従来型の機械については使用せず、環境に配慮した機械を購入、又はレンタルをして使用した。

【グリーン購入に努める】

年度	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
結果	努力できた	努力できた	努力できた	努力できた	努力する	努力できた	○

【原因分析、是正処置】

建設資材の購入の際、再生材を積極的に使用した。

文房具等の事務用品についても再生紙を始めとするグリーン購入法に定められている再生材を使用した。

【廃棄物排出量の削減】

年度	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
建設副産物リサイクル率向上（%）	99.1	99.3	99.0	99.5	99%を維持する	99.6	○
一般廃棄物の分別リサイクルに努める	努力できた	努力できた	努力できた	努力できた	努力する	努力できた	○

【原因分析、是正処置】

建設副産物は中間処理施設に搬出し再利用に努めている。結果99%の実績を維持出来た。

一般廃棄物については引き続き分別リサイクルを行い、また地域の資源回収等にも積極的に参加している。

今期は災害対応等の影響もあり、施設への見学は控えたが、次期においては機会を設けるようにする。

【二酸化炭素 総排出量の削減】

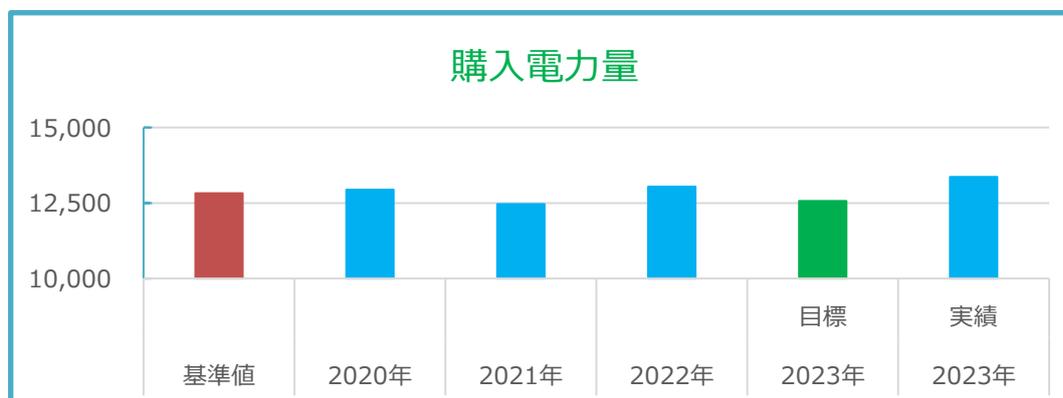
年度	基準値	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
総排出量 (Kg-CO2)	137,960	134,763	132,478	128,015	135,201	170,908	×



【原因分析、是正処置】

今期は目標値、前期の値を共にクリア出来なかった。
 今回は通勤車両の燃料の消費は抑えられたが、現場で使用する重機等の燃料が非常に多かった。
 原因として自社で施工し、協力会社に請け負わせた仕事はほとんどなかった事と、災害対応、小規模修繕の対応が非常に忙しく、件数も例年と比較しても相当多かった。
 また残土を運搬する現場が多く、ダンプトラックの稼働が非常に多かった事も原因として挙げられる。
 その中で車両、重機についてはここ数年の間に燃費の良い新しいものを購入しているので引き続き使用量が抑えられるよう努力していく。

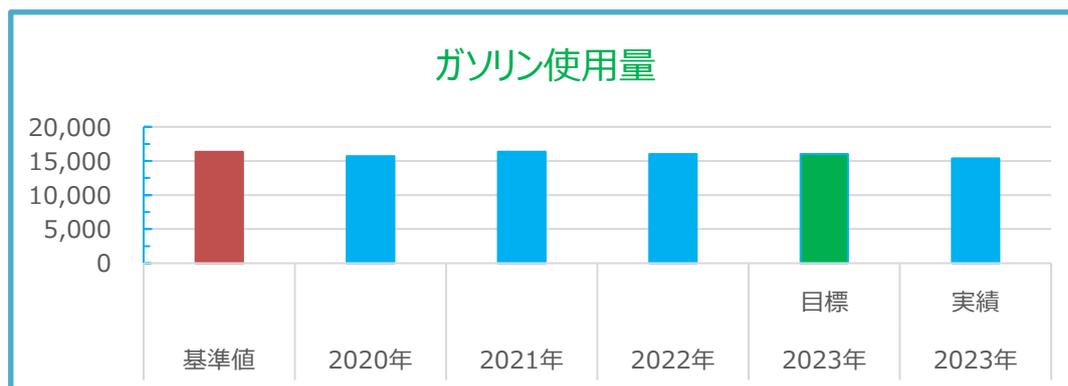
年度	基準値	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
購入電力 (kWh)	12,823	12,946	12,464	13,041	12,567	13,360	×



【原因分析、是正処置】

今期は目標、前期の値を共に上回った。
 今期の夏は過去に遡っても、記録的な猛暑だったことからエアコンの使用量が増えたことが原因の一員と思われる。
 熱中症予防の観点からも仕方がないが、エアコンの効きを向上させるためにブラインドの使用や、扇風機の併用など、出来る対策を行っていく。

年度	基準値	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
ガソリン (L)	16,342	15,682	16,346	16,011	16,015	15,354	○



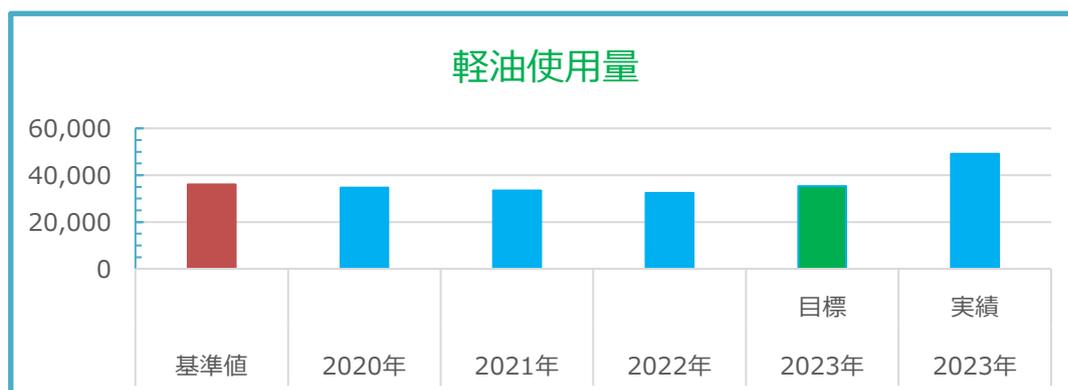
【原因分析、是正処置】

ガソリンの使用量については前期、目標共に下回った。

現場への移動が通勤車両ではなく、現場で使用するトラック等で現場に向かう機会が多く、そのために減じたと思われる。

また現場においても遠隔臨場を取り入れた現場も複数あり、移動回数等の減少を図ったことも影響していると思われる。

年度	基準値	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
軽油 (L)	36,041	34,598	33,383	32,419	35,320	49,163	×



【原因分析、是正処置】

軽油の使用量については前期、目標共に上回った。

二酸化炭素の総排出量の項目でも触れたが、今期間は道路等の応急対応、6月の台風の際の緊急対応等、点在する現場に迅速に対応するため、多くの重機を使用し、また土砂災害が多かったためにダンプトラックの使用台数及び残土処分場までの往復の回数が増えたため、過去と比較しても類を見ない程軽油の使用量は増加した。

自社所有の機械については環境に配慮した重機を揃え、またリースした重機についても同様に環境に配慮した重機を使用しているため、今後も使用機械の性能及び無駄なアイドリングを止める等地道な活動を継続していく。

年度	基準値	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
灯油 (L)	796	1,070	881	848	780	1,245	×



【原因分析、是正処置】

灯油の使用量は前期、目標共に上回った。

今冬は寒さが厳しく、また夜間の出勤が多かったためストーブの使用量が多かったため灯油の使用量が増えてしまった。

年度	基準値	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年	評価
					目標	実績	
LPG (kg)	73.0	58.1	62.8	57.9	72.0	46.8	○



【原因分析、是正処置】

LPGの使用量については前期を下回り、目標もクリアした。

ガスは給湯器などで使用することもあるが、無駄に使用することの無いように今後も努める。

【水道 総排出量の削減】

年度	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2022年	評価
					目標	実績	
結果	努力できた	努力できた	努力できた	努力できた	努力する	努力できた	○

(211)

(186)

【原因分析、是正処置】

水の使用量は前期より減少し節水の努力は出来た。

今後も無駄な利用を極力減らし、また現場においては雨水や河川の水を使用するなど工夫をする。

浜松市エコドライブ推進事業への参加

現在弊社では環境活動の一環として、また浜松市内で公共工事を施工する業者の一員として『浜松市エコドライブ推進事業』に参加している。

現場で使用する重機等の使用燃料量についてはその時々の仕事の状況等で大きな変動があり毎年の比較が難しいため、各個人の通勤車両の燃費等を集計し各個人のエコ活動への関心を持って取り組んでいる。

平成29年度以降、毎年浜松市エコドライブ優良事業所に認定され、令和2年度にはエコドライブ模範事業所に認定された。（Ⅷ 当社の取り組み参照）

また、取組み年数が長期に渡ってきたこともあり、今回から過去3年間の平均値との比較を行うこととする。

○2023年（2023年2月1日～2024年1月31日）と（2020～2022年）のデータの比較

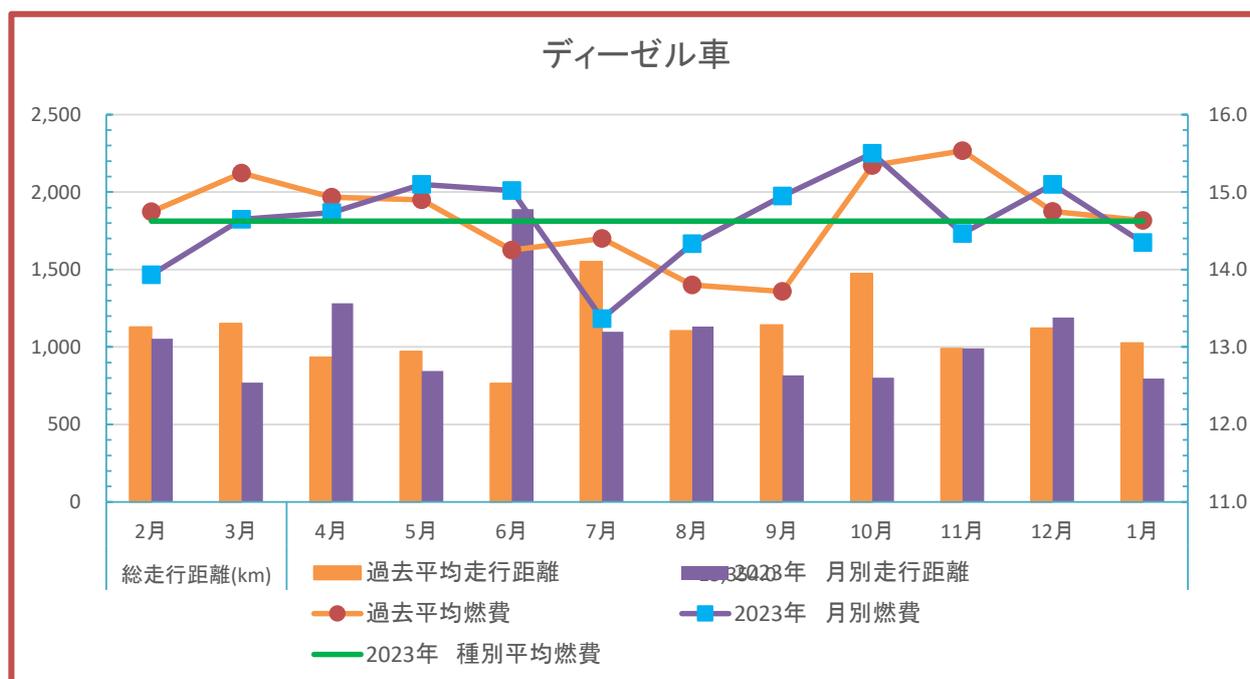
【普通自動車 ディーゼル】

過去3年間 総走行距離(km) 13,354.0

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
走行距離 (km)	1,128.0	1,151.7	933.7	970.0	764.0	1,551.3	1,104.7	1,141.3	1,473.7	989.3	1,121.7	1,024.7
給油量 (l)	76.2	75.6	62.3	65.1	53.7	108.1	79.7	82.9	96.2	63.9	75.9	68.6
燃費 (l/km)	14.74	15.24	14.93	14.90	14.25	14.40	13.80	13.72	15.34	15.53	14.75	14.63

2023年 (1台) 総走行距離(km) 12,672.0 1台平均走行距離 12,672

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
走行距離 (km)	1,054.0	771.0	1,283	845.0	1,890.0	1,098.0	1,133.0	817.0	802.0	991.0	1,191.0	797.0
給油量 (l)	75.8	52.9	87.1	55.9	126.1	81.8	78.6	54.5	51.7	67.7	79.0	55.3
燃費 (l/km)	13.93	14.65	14.73	15.10	15.02	13.37	14.33	14.95	15.50	14.47	15.10	14.35



○所見

今期間内の6月に豪雨災害が発生し、町内のかかなり多数の箇所を転々と移動しながら対応したため、燃費のよくなる走行は出来なかった。それ以降は概ね例年と変わらなかった。

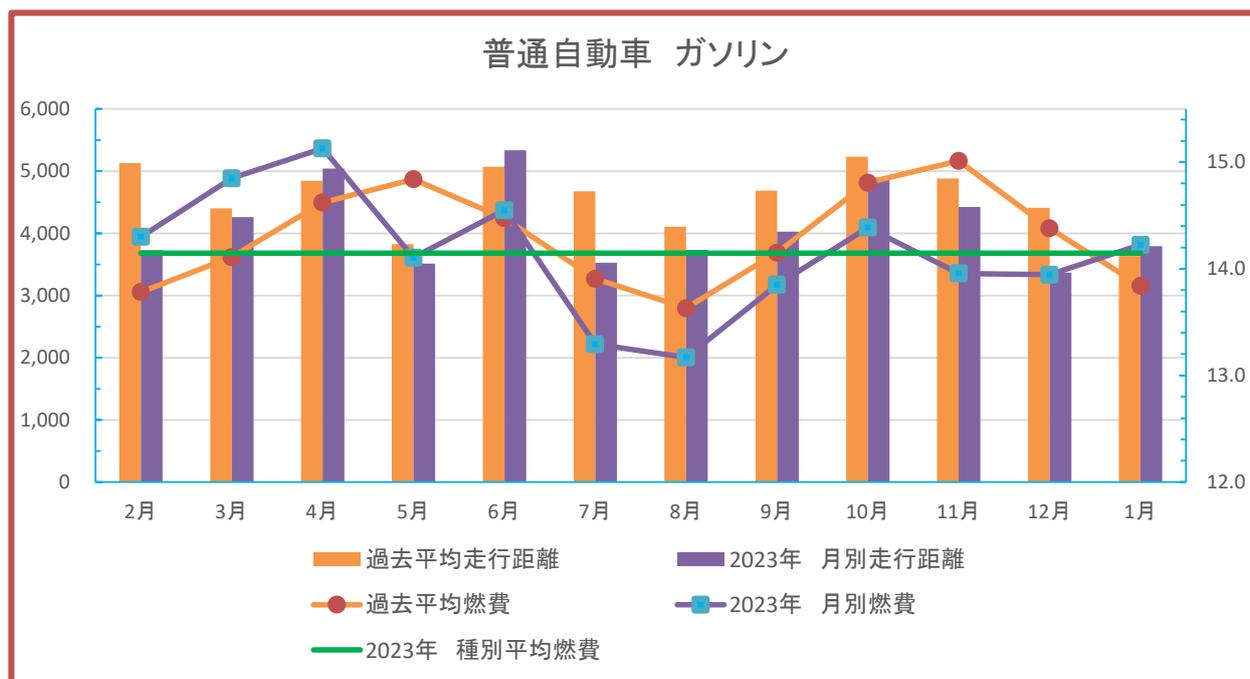
【普通自動車 ガソリン】

過去3年間 総走行距離(km) 54,885.3

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
走行距離 (km)	5,127.0	4,400.7	4,844.7	3,826.7	5,067.7	4,673.7	4,106.3	4,683.3	5,232.3	4,880.7	4,410.3	3,632.0
給油量 (l)	368.0	303.9	334.6	262.3	355.3	335.7	303.0	336.7	356.0	331.6	312.6	259.9
燃費 (l/km)	13.78	14.11	14.62	14.84	14.47	13.91	13.63	14.15	14.81	15.01	14.38	13.84

2023年 (3台) 総走行距離(km) 49,634.0 1台平均走行距離 16,545

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
走行距離 (km)	3,727.0	4,259.0	5,042.0	3,514.0	5,335.0	3,528.0	3,731.0	4,024.0	4,893.0	4,425.0	3,365.0	3,791.0
給油量 (l)	263.0	294.4	343.1	251.2	379.8	269.7	290.4	292.6	343.1	309.5	239.9	266.0
燃費 (l/km)	14.30	14.85	15.13	14.11	14.55	13.29	13.17	13.85	14.39	13.96	13.95	14.23



○所見

過去3年と比較して冬季の燃費が改善されてきた。また最も古い車両を7月に処分した。

6月に豪雨災害が多数発生し、町内のかなり多数の箇所へ出動し対応にあたった。期間は数か月に及び、その間燃費が良くなる走行はあまりできなかった。

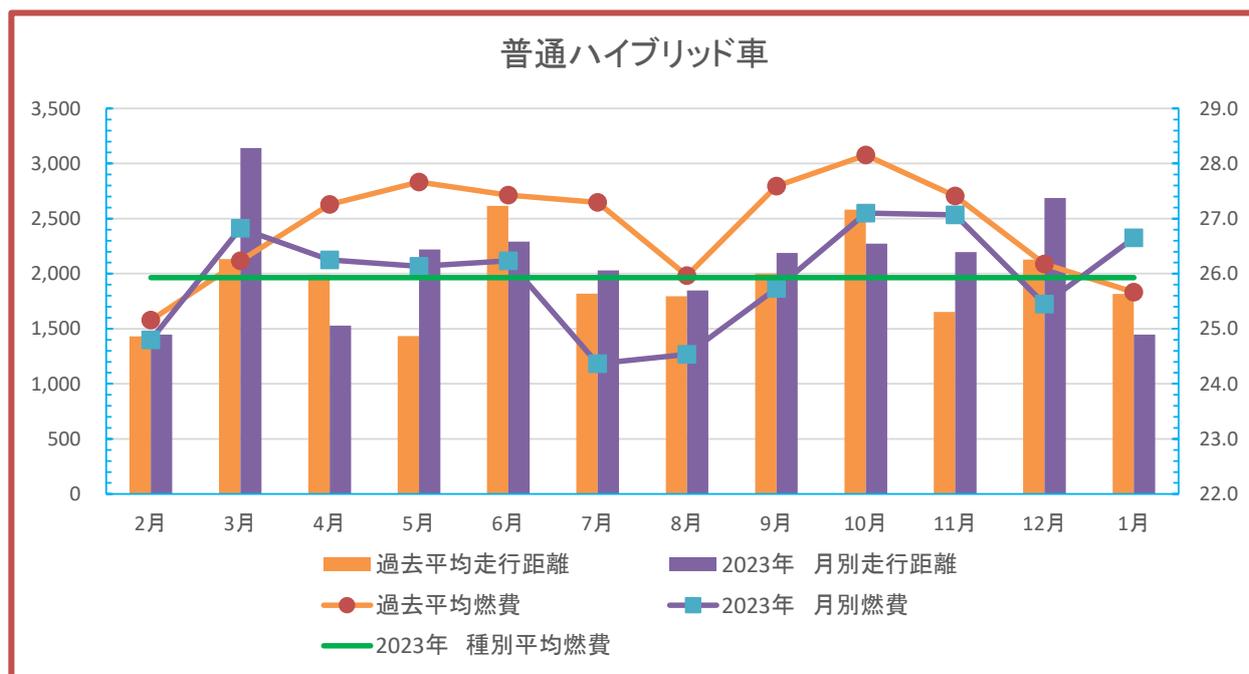
【普通ハイブリッド ガソリン】

過去3年間 総走行距離(km) 23,400.7

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
走行距離 (km)	1,431.7	2,133.3	1,991.0	1,433.3	2,616.7	1,818.7	1,796.0	2,000.7	2,581.7	1,652.7	2,127.7	1,817.3
給油量 (l)	57.2	81.3	73.1	51.6	95.6	67.2	69.9	72.2	91.8	60.4	80.8	71.0
燃費 (l/km)	25.16	26.23	27.26	27.67	27.43	27.29	25.97	27.59	28.15	27.41	26.18	25.67

2023年 (1台) 総走行距離(km) 25,297.0 1台平均走行距離 25,297

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
走行距離 (km)	1,448.0	3,140.0	1,528.0	2,219.0	2,291.0	2,029.0	1,849.0	2,188.0	2,274.0	2,197.0	2,686.0	1,448.0
給油量 (l)	58.4	117.1	58.2	84.91	87.5	83.3	75.3	85.0	84.0	81.4	105.6	54.3
燃費 (l/km)	24.80	26.83	26.25	26.13	26.23	24.37	24.53	25.73	27.10	27.07	25.45	26.65



○所見

過去3年と比較して燃費が悪くなっている。走行時の速度、急発進、急ブレーキ等今一度燃費が改善されるように運転手に指導をする。

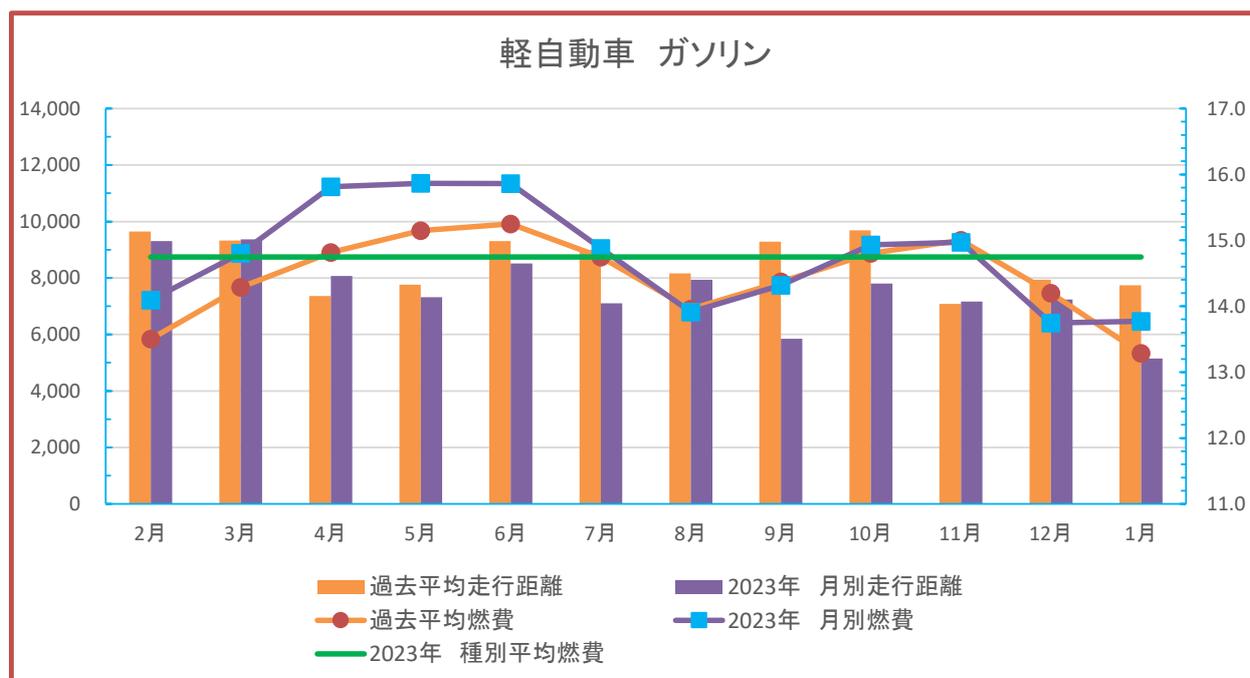
【軽自動車 ガソリン】

過去3年間 総走行距離(km) 102,302.7

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
走行距離 (km)	9,644.7	9,330.3	7,357.7	7,767.3	9,301.7	9,001.7	8,159.7	9,286.3	9,690.3	7,081.3	7,941.7	7,740.0
給油量 (l)	696.1	638.3	483.0	500.7	590.2	609.0	569.0	643.1	619.3	472.7	558.3	547.7
燃費 (l/km)	13.50	14.29	14.82	15.15	15.25	14.75	13.96	14.37	14.80	15.00	14.20	13.29

2023年 (14台) 総走行距離(km) 90,819.0 1台平均走行距離 6,487

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
走行距離 (km)	9,303.0	9,370.0	8,071.0	7,317.0	8,519.0	7,103.0	7,938.0	5,845.0	7,799.0	7,167.0	7,239.0	5,148.0
給油量 (l)	648.3	615.1	518.0	448.9	534.3	480.9	561.9	402.5	514.6	468.8	520.3	362.9
燃費 (l/km)	14.09	14.80	15.81	15.87	15.86	14.88	13.91	14.32	14.93	14.97	13.75	13.77



○所見

過去3年と同様の傾向が見られているが、数値は改善されている。理由の一つに何台かの自動車を新しくしたことにより性能が向上し数値が良くなっていることがあげられる。

○年度所見

燃費についてはハイブリッド車が最も優れており、今後社内で車両の入れ替えの際には最優先で検討する。

また軽自動車について今期中に何台か入れ替えを行った結果、燃費が向上している傾向が伺える。

ただ、ディーゼル車については年数も経過し、走行距離も増えていることから入れ替えを検討していく。

燃料の価格も引き続き高いことから、より燃費の良い運転方法等について社内で教育していく。

Ⅶ 環境経営活動の取組結果とその評価・次年度の取組内容

目的	区分	項目	活動項目	取組結果とその評価		次年度の取組内容	
				評価	内容		
環境への配慮			①環境にあった工法の提案をする	○	河川の汚濁防止	努力する	
	グリーン購入	建設資材	①再生材の使用	○	碎石、合材、バリケード	努力する	
②繰り返し使用する			○	工事用看板、型枠等仮設材	努力する		
事務用品他		①文房具等のグリーン購入に配慮する	○	再生紙購入	努力する		
二酸化炭素排出量の削減	購入電力	照明	①必要のない照明器具の消灯の徹底	○	実施された	努力する	
			②高効率照明機器の導入	○	実施された	努力する	
		空調	①温度設定（夏28℃ 冬18℃）	○	実施された	継続実施	
			②クールビズ、ウォームビズ	○	実施された	継続実施	
			③フィルター定期清掃	○	実施された	継続実施	
			④使用していない部屋の空調停止	○	実施された	継続実施	
		その他	①必要時以外パソコンの電源を切る	○	実施された	継続実施	
			②コピー機は省電力設定にする	○	実施された	継続実施	
		ガソリン軽油	乗用車トラック	①エコドライブ（給油記録）	○	実施された	継続実施
				②アイドリングストップ	○	実施された	継続実施
	③日常・定期点検の実施			△	日常点検忘れ有	継続実施（さらに努力）	
	重機		①アイドリングストップ	○	実施された	継続実施	
		②排ガス対策型重機の使用	○	実施された	継続実施		
	灯油	ストーブ	①必要時以外ストーブはつけない	○	実施された	継続実施	
			②設定温度を18℃以下にする	○	実施された	継続実施	
	LPG	ガス台	①湯を沸かしたら必ずポットへ移す	○	実施された	継続実施	
		ガスバーナー	①必要時以外止める	○	実施された	継続実施	
廃棄物の削減	建設副産物のリサイクル	現場	①廃棄物の分別とリサイクルの徹底	○	実施された	継続実施	
			②仮設材の再利用（型枠材・丁張材等）	○	実施された	継続実施	
	一般廃棄物	事務所	①コピー用紙の両面使用	○	実施された	努力する	
			②廃棄物の分別とリサイクルの徹底	○	実施された	努力する	
水道使用量の削減	事務所		①節水表示	○	実施された	継続実施	
			②ストップガンの取り付け	○	実施された	継続実施	
	現場		①工事用水は上水を使用しない	△	少量の場合使用した	継続実施（さらに努力）	
			②雨水利用の徹底	△	一部実施された	継続実施（さらに努力）	
地域貢献			①近隣道路他草刈作業	○	実施された	継続実施	

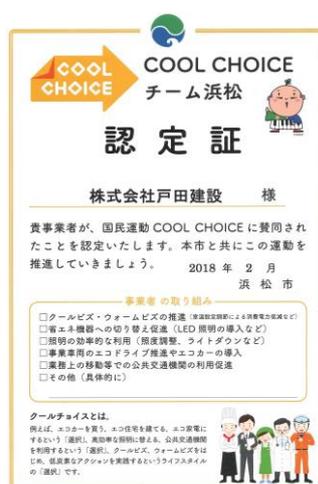
【備考】 評価 ○印：実行できた △印：推進中 ×印：実行できず

Ⅷ 当社の取組み

◆浜松市エコドライブ推進事業への参加◆

実績が評価され、H29、H30、R1優良事業所に認定されました
R2模範事業所に認定されました

◆COOL CHOICE チーム浜松に参画◆



◆受水槽の設置◆

工事に使用する水の一部を雨水で賄った。



◆ 本社及び現場周辺での除草作業 ◆ 地元の環境整備

戸田建設が地域清掃活動を実施

2023/8/2 静岡

戸田建設（浜松市北区、戸田達也社長）は7月24日、地域貢献活動の一環として2級河川神宮寺川周辺の清掃作業＝写真＝を行った。

当日は同社と協力会社から16人が参加。神宮寺川に架かる一ノ瀬橋から黒淵橋までの延長約300mを対象に、堤防の草刈りや周辺道路の清掃を行い、地域の環境美化に貢献した。

対象の地域は住民がイベントを実施する他、河津桜を楽しむ人が集まる場所となっている。同社は毎年3回清掃作業を行っており、今回は2回目。



草刈りなど環境美化活動に取り組んだ

◆ 各現場単位の地域貢献活動 ◆



◆グリーンカーテンの設置◆

(夏季が過ぎた後は植え替えを実施)



◆地域の古紙回収事業、廃品回収事業に参加◆



IX 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

確認 2024.2.1 戸田 忍

法規・条例・規制	適用内容・遵守事項	遵守状況確認
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> ・収集運搬業者及び処分業者との委託契約締結 ・委託契約書の保管 ・マニフェストの管理・保管（5年間） ・廃棄物の悪臭・飛散防止（保管時には留意する） ・保管場所への掲示（60cm x 60cm以上） ・マニフェストの年間集計と知事への報告（6月30日まで） ・多量廃棄物事業者の責務 	○
浜松市一般廃棄物処理に関する条例	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物の分別 	○
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> ・再生資源利用計画書・実施書の作成および報告 ・再生資源利用促進計画書・実施書の作成および報告 ・特定建設資材の分別解体 	○
騒音・振動規制法	<ul style="list-style-type: none"> ・特定建設作業の実施の届出 	対象無し
排出ガス対策型建設機械普及促進規定	<ul style="list-style-type: none"> ・排出ガス対策型機械の使用 	○
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽の設置及び変更の届出 ・保守点検清掃の実施（10条） ・定期検査の実施（11条） 	○
建築基準法	<ul style="list-style-type: none"> ・石綿等の飛散、発散の防止 	対象無し
グリーン購入法	<ul style="list-style-type: none"> ・環境物品等の購入に努める 	○
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> 第1種特定製品の簡易点検（エアコン） 	○
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄時に適切に対処する 	○

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

X 代表者による全体評価と見直し結果

報告	作成
戸田忍	彦坂
2024.2.9	2024.2.9

1 見直し 関連 情報	項目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>
2	環境経営目標及び経営目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	達成しました
3	環境経営計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組みます
4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	記録に記載いたしました。
5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題ありませんでした。
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題ありませんでした。
7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題ありませんでした。
8	その他 (<input type="checkbox"/>	

2 代表者 による 全体 評価 ・ 見直し 指示	<p>今期間内には、台風による甚大な被害が発生し、その対応に追われる時間の多い期間であった。</p> <p>当社にとって地域の方の暮らしを守ることは最重要事項であり、今期間内の活動は当社の本分を全うするものであった。その中で燃料等の使用量が増加したことは致し方ないことではあるが、今回の経験を反省し今後も環境への配慮を意識した経営活動を推進していく。</p> <p>そのためにも、自社だけでなく他社、他業種の活動等も参考にしながらより良い活動を目指していくことが必要であり、そのためにも社員の教育、インフラの充実等を必要に応じて行っていく。</p>		
	<p>2024年2月13日 株式会社戸田建設 代表取締役 戸田達也</p>		
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	2	環境経営目標	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	3	環境経営計画	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	4	実施体制	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	5	その他のシステム要素	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
6	その他 (外部への対応)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	